

第1節 気象予警報等伝達

本町、大阪府及び防災関係機関は、大阪管区气象台などから発せられる気象予警報等をあらかじめ定めた経路により、関係機関及び住民に迅速に伝達、周知するなど、被害の未然防止及び軽減のための措置を講ずるものとする。

第1 気象予警報等

1 大阪管区气象台の発表する予警報等

大阪管区气象台は、気象現象等により災害発生の恐れがある場合は、気象業務法に基づき、注意報、警報等を発表し、注意を喚起し、警戒を促す。

なお、大阪管区气象台から一般及び水防活動用に供するため府域（大阪市、北大阪、東部大阪、南河内、泉州）に発表される気象予警報等のうち、本町に関連のある気象予警報等の種類及びその基準は、次のとおりである。

(1) 注意報

気象現象等により府域（泉州）に被害が予想される場合、住民及び関係機関の注意を喚起するために発表する。

種 類		発 表 基 準
気象注意報	風雪注意報	風雪によって災害が起こるおそれがあると予想される場合で、具体的には次の条件に該当する場合。 雪を伴い、平均風速が陸上で 12m/s 以上、海上で 15m/s 以上になると予想される場合
	強風注意報	強風によって災害が起こるおそれがあると予想される場合で、具体的には次の条件に該当する場合である。 平均風速が陸上で 12m/s 以上、海上で 15m/s 以上になると予想される場合
	大雨注意報	大雨によって災害が起こるおそれがあると予想される場合で、具体的には次のいずれかの条件に該当する場合である。 1 時間雨量が 20mm 以上になると予想される場合 ただし、総雨量が 50mm 以上になると予想される場合 3 時間雨量が 40mm 以上になると予想される場合 24 時間雨量が 70mm 以上になると予想される場合
	大雪注意報	大雪によって災害が起こるおそれがあると予想される場合で、具体的には次の条件に該当する場合である。 24 時間の降雪の深さが平地で 5cm 以上、山地で 20cm 以上になると予想される場合

種 類		発 表 基 準
気象注意報	濃霧注意報	濃霧によって交通機関等に著しい支障が生じるおそれがあると予想される場合で、具体的には次の条件に該当する場合である。 視程が陸上(気象台において)100m以下、海上500m以下になると予想される場合
	雷注意報	落電等により被害が予想される場合
	乾燥注意報	空気が乾燥し、火災の危険が大きいと予想される場合で、具体的には次の条件に該当する場合である。 気象台において実効湿度が60%以下、最小湿度が40%以下になると予想される。
	なだれ注意報	なだれによって災害が起こるおそれがあると予想される場合で、具体的には次のいずれかの条件に該当する場合である。 積雪の深さが20cm以上あり、降雪の深さが30cm以上になると予想される場合 積雪の深さが50cm以上あり、気象台における最高気温が10以上又はかなりの降雨が予想される場合
	着雪注意報	着雪によって通信線や送電線等に災害が起こるおそれがあると予想される場合で、具体的には次の条件に該当する場合である。 24時間の降雪の深さが平地で20cm以上、山地で40cm以上あり、気温が+2 ~ -2になると予想される場合
	霜注意報	4月15日以降の晩霜によって農作物等に著しい災害が起こるおそれがあると予想される場合で、具体的には次の条件に該当する場合である。 最低気温が4以下になると予想される場合
	低温注意報	低温によって農作物等に著しい災害が起こるおそれがあると予想される場合で、具体的には次の条件に該当する場合である。 最低気温が5以下になると予想される場合
地面現象注意報	地面現象注意報	大雨、大雪等による山崩れ、地すべり等によって災害が起こるおそれがあると予想される場合
高潮注意報	高潮注意報	台風等による海面の異常上昇について注意を喚起する必要がある場合で、具体的には次の条件に該当する場合である。 潮位が東京湾平均海面(T.P)上1.5m以上になると予想される場合
波浪注意報	波浪注意報	風浪、うねり等によって災害が起こるおそれがあると予想される場合で、具体的には次の条件に該当する場合である。 有義波高1.5m以上になると予想される場合
浸水注意報	浸水注意報	浸水によって災害が起こるおそれがあると予想される場合
洪水注意報	洪水注意報	洪水によって災害が起こるおそれがあると予想される場合で、具体的には次のいずれかの条件に該当する場合である。 1時間雨量が20mm以上になると予想される場合、ただし、総雨量が50mm以上になると予想される場合 3時間雨量が40mm以上になると予想される場合 24時間雨量が70mm以上になると予想される場合

(2) 警報

気象現象等により府域（泉州）に重大な災害が予想される場合、住民及び関係機関に警戒を促すために発表する。

種 類		発 表 基 準
気象警報	暴風警報	暴風によって重大な災害が起こるおそれがあると予想される場合で、具体的には次の条件に該当する場合である。 平均風速が陸上で 20m/ s 以上、海上で 25m/ s 以上になると予想される場合
	暴風雪警報	暴風雪によって重大な災害が起こるおそれがあると予想される場合で、具体的には次の条件に該当する場合である。 雪を伴い平均風速が陸上で 20m/ s 以上、海上で 25m/ s 以上になると予想される場合
	大雨警報	大雨によって重大な災害が起こるおそれがあると予想される場合で、具体的には次のいずれかの条件に該当する場合である。 1 時間雨量が 40mm 以上になると予想される場合 ただし総雨量が 100mm 以上になると予想される場合 3 時間雨量が 70mm 以上になると予想される場合 24 時間雨量が北大阪で 160mm 以上、大阪市、東部大阪、泉州、南河内で 130mm 以上になると予想される場合
	大雪警報	大雪によって重大な災害が起こるおそれがあると予想される場合で、具体的には次の条件に該当する場合である。 24 時間の降雪の深さが平地で 20cm 以上、山地で 40cm 以上になると予想される場合
地面現象警報	地面現象警報	大雨、大雪等による山崩れ、地すべり等によって災害が起こるおそれがあると予想される場合
高潮警報	高潮警報	台風等による海面の異常上昇によって重大な災害が起こるおそれがあると予想される場合で、具体的には次の条件に該当する場合である。 潮位が東京湾平均海面(T.P)上 2.2m 以上になると予想される場合
波浪警報	波浪警報	風浪、うねり等によって災害が起こるおそれがあると予想される場合で、具体的には次の条件に該当する場合である。 有義波高 3.0m 以上になると予想される場合
浸水警報	浸水警報	浸水によって災害が起こるおそれがあると予想される場合
洪水警報	洪水警報	洪水によって災害が起こるおそれがあると予想される場合で、具体的には次のいずれかの条件に該当する場合である。 1 時間雨量が 40mm 以上になると予想される場合 ただし総雨量が 100mm 以上になると予想される場合 3 時間雨量が 70mm 以上になると予想される場合 24 時間雨量が北大阪で 160mm 以上、大阪市、東部大阪、泉州、南河内で 130mm 以上になると予想される場合

注1) 発表基準欄に記載した数値は、大阪府における過去の災害発生頻度と気象条件との関係を調査したものであり、気象要素によって災害発生を予想する際の概ねの目安である。

注2) 注意報・警報は、その種類にかかわらず、新たな注意報・警報が行われたときに切り換えられ、又は解除されるまで継続される。（気象庁予報警報規程第3条）

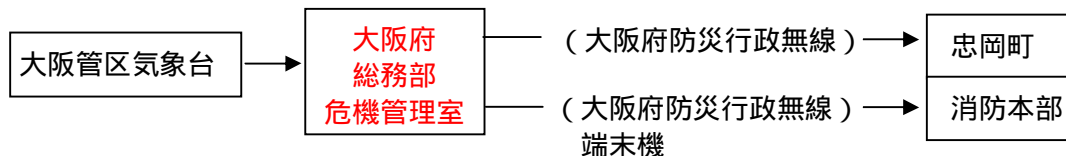
注3) 印は、気象注意報、警報に含めて行う。（気象庁予報警報規定第12条）

(3) 気象情報

気象等の予報に関係のある、台風その他の異常気象等についての情報を、住民及び関係機関に対して発表する。

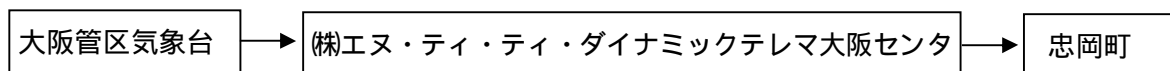
2 気象予警報等の伝達

(1) 大阪府からの伝達



(2) 西日本電信電話株式会社大阪支店からの伝達

【警報】



第2 住民への周知

本町は、本町防災行政無線、広報車などを利用し、又は状況に応じて自主防災組織などの住民組織と連携して、住民に対して予警報を伝達するとともに、必要に応じて予想される事態とそれに対してとるべき措置について周知する。周知にあたっては、災害時要援護者に配慮する。